



2日目は、フリーマーケットや消防車両による放水体験、音楽演奏会のほか、夢想連えさしsecondによるよさこいや、初開催となるスキージャンプ体験など、多彩な催しが行われました。また、昨年に引き続き開催された「うどん何gでしょう？」では、小学生を対象に指定された重さになるよううどんを食べて残す競技が行われ、見事ピタリ賞も誕生しました。続いて行われた「うどん早食い競争二人羽織」では、ユニークな衣装をしたチームも参加し、会場は笑いに包まれました。そのほか、「水風船キャッチ」では、2人1組で距離を広げながら水風船を投げ合い、成功するたびに大きな歓声が上がりました。

今年のしもかわうどん祭りは、多彩な催しと出店で終日にぎわいを見せました。途中でうどんが完売する店舗もあるなど盛況を博し、町内外から訪れた多くの来場者に親しまれるイベントとなりました。



第23回しもかわうどん祭り 盛大に開催

9月12日、13日の2日間にわたり、にぎわいの広場を会場に「第23回しもかわうどん祭り」が開催されました。両日とも好天に恵まれ、町内外から多くの来場者が訪れました。

会場にはさまざまなうどん店が出店し、今年には沖縄県のタイラ製麺所による「沖縄そば」も登場。各店舗には長い列ができ、来場者はそれぞれの味を食べ比べながら祭りを楽しみました。

初日は、新企画の「手延べうどんカゴ入れチャレンジ」でスタート。「手延べうどんのつかみどり」のほか、下川商業高校生によるよさこいの演舞や、プルメリアによるフラダンス、若者たちによるダンスパフォーマンスが披露されました。また、風連阿波踊り保存会による阿波踊りや下川溪流太鼓の迫力ある演奏が会場を大いに盛り上げました。さらに、しもりんを描いたパネルを載せた「こども神輿」に続き、うどんのオブジェを載せた「どんちゃん神輿」が登場。担ぎ手たちは沿道の観客から水を浴びながら威勢よく練り歩き、会場の熱気は最高潮に達しました。

